

8月14日 の海外相場	1							
COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Sep)	
Open	1,513.0		17.100		856.9		1,448.0	
High	1,534.9		17.450		858.4		1,449.4	
Low	1,504.5		16.995		846.0		1,412.0	
Settlement	1,527.8		17.422		848.0		1,416.4	
Change	13.7		0.297		-11.7		-35.1	
EFP	10.60 10.	70	-0.026	-0.021	2.25	2.75	-10.00	-6.50

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,500.35	1,513.25
Silver	17.115	
Platinum	849.00	851.00
Palladium	1,443.00	1,434.00
	·	

コメント

Precious Metals

ゴールド・シルバーは上昇、プラチナ・パラジウムは下落した。中国の7月鉱工業生産は17年超ぶりの弱い伸びに留まったことやドイツの4-6月GDPがマイナ ス成長となったことに加え、長期金利の指標である10年物米国債利回りが急低下し、2年債利回りを下回る「長短金利逆転(逆イールド)」現象が出現したこと を背景に、ゴールドは続伸して一時高値\$1,524/ozを付けた。シルバーはゴールドと略同様の値動きを見せており、高値\$17.33/ozを付けた。プラチナ・パラジウムは欧州株安(STOXX欧州600種指数は6カ月ぶりの安値を付けた)・米株安(ダウ平均は今年最大の下げ幅を更新し、前日比▲800.49ドルで引けた)を背 景に軟調に推移して下落した。

FΧ

ドルは主要通貨に対して上昇した。ドイツの4-6月GDPがマイナス成長となったことから、ECBの利下げ観測を受けてユーロは対ドルで弱含んだ。その後、米 長短金利差の逆転を受けてリスクオフムードが広がり、典型的な円・ドル共に強含みとなった。ドル/円終値105.92、ユーロ/ドル終値は1.1140。

	8月13日 週の経済技	旨標一 覧			
				Thu	Fri
USA		7月 消費者物価指数		前週分 新規失業保険申請件数	
		前 0.1% 予 0.3%		前 20.9万件 予 21.2万件	前 -0.9% 予 0.6%
					8月ミシガン大学消費者態度指数
				前 168.4万人 予 168.5万人	
				8月 NY連銀製造業景気指数	
				前 4.3 予 2.0	
				8月 フィラデルフィア連銀製造業景気指数	
				前 21.8 予 10.0	
				7月 鉱工業生産	
				前 0.0% 予 0.2%	
Asia	JP 休場		JP 6月 機械受注		
			前 -7.8% 予 -1.0%		
			CH 7月 小売売上高		
			前 9.8% 予 8.7%		
Europe		独 7月 消費者物価指数	独 4-6月期 GDP	英 7月 小売売上高	
		前 0.5% 予 0.5%	前 0.4% 予 -0.1%	前 1.0% 予 -0.2%	
		英 7月 失業率	EU 4-6月期 GDP		
		前 3.2%	前 0.2% 予 0.2%		
		EU 8月 ZEW景況感調査	EU 6月 鉱工業生産		
		前 -20.3	前 0.9% 予 -1.4%		

				Source: Bloomberg		
COMEX/NYMEX 投機的建玉						
2019/8/9	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)		
Long	41.3	702.9	2,771.1	1,652.1		
Short	8.9	326.5	1,248.2	2,364.4		
Net	32.4	376.3	1,522.9	-712.3		
Change	1.5	38.0	37.9	-24.2		

Source: CFTC

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としてお り、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。